

6月14日(日)開催の

「第4回自然科学研究機構若手研究者賞記念講演」

がいよいよ近づいてまいりました。

参加のお申し込みもまだ受け付けております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

INDEX

1. 「第4回自然科学研究機構若手研究者賞記念講演」参加申し込み受付中
2. 「第18回シンポジウム(3月22日開催)」頂いたご質問への回答
3. 最新の研究成果・ニュース
4. 編集後記

- 1. 「第4回自然科学研究機構若手研究者賞記念講演」参加申し込み受付中

新しい自然科学分野の創成に熱心に取り組み、成果をあげた優秀な若手研究者を表彰する「自然科学研究機構若手研究者賞」の受賞者による

「第4回 自然科学研究機構 若手研究者賞記念講演」

の参加申し込みを受け付けております。

本記念講演では、最先端の学術研究に触れ、科学に対する興味をより一層持っていただくことを期待し、高校生にも分かりやすく講演を行います。ぜひ、学生から一般の方まで、奮ってご参加ください。

<開催概要>

◆タイトル:

「宇宙、生命、脳、物質、エネルギー」若手研究者による Rising Sun 4
—自然科学研究機構若手研究者賞記念講演—

◆日時

平成27年6月14日(日) 13:00~18:00 (開場 12:30)

◆場所

日本科学未来館7階 未来館ホール
東京都江東区青海2-3-6

◆Web ページ

自然科学研究機構 web ページ『第4回若手研究者賞記念講演』
http://www.nins.jp/public_information/04risingsun.php

◆申込み方法

【氏名】【性別】【一般、学生のどちらか※】を必ずご記入の上、
下記 e-mail アドレス宛に申し込みメールをお送りください。

※学生は、高校生、大学生、大学院生、及び予備校生を含みます。
(学校名を明記してください)

【申し込み用 e-mail アドレス】

sympo@nins.jp

◆申込締切

6月11日(木)

※申込締切日以前でも、定員に達し次第お申し込みを締め切りますので、
ご了承ください。

◆会場までの交通費のサポート(対象:高校生)

自然科学研究機構 Web ページ『第4回若手研究者賞記念講演』

http://www.nins.jp/public_information/04risingsun.php

に記載の注意事項をご確認頂き、

ダウンロードした申込書に必要事項をご記入のうえ、お申込みください。

※申込締切(5/29)は過ぎておりますが、若干名様に限り

【6月9日(火)正午】まで申込を受け付けます。

ご希望の方は sympo-hs@nins.jp まで、申込書を送付の上、
まずはお相談ください。

※こちらは、当日ご参加を確認させていただき、後日、
交通費相当額をお支払いするものとなります。

事前のお支払いではありませんので、ご注意ください。

◆動画配信: ニコニコ生放送及び USTREAM によるリアルタイム中継

※上記 Web ページよりご視聴頂けるようになります。

当日会場までお越し頂くことが難しい方は、ぜひこちらをご覧ください。

◆プログラム:

12:30

開場

13:00~

授賞式

13:10~13:50

宇宙の初代星~多様な物質世界の始まり/青木 和光(国立天文台 准教授)

13:55~14:35

地上の太陽-核融合-何に入れる?/長坂 琢也(核融合科学研究所 准教授)

14:35~14:45

休憩

14:45~15:25

多量の精子をうみ出す幹細胞の正体に迫る/原 健士朗(基礎生物学研究所(現 東北大学大学院農学研究科 准教授))

15:30~16:10

環境によりしなやかに変化するヒトの脳神経活動/岡本 秀彦(生理学研究所 准教授)

16:15~16:55

環境に優しい未来型遷移金属触媒反応を目指して/大迫 隆男(分子科学研究所 助教)

16:55~

閉式

17:10~18:00

ミート・ザ・レクチャラーズ -講演者と直接語ろう-

2. 「第 18 回シンポジウム (3 月 22 日開催)」頂いたご質問への回答

第 18 回自然科学研究機構シンポジウム「生き物たちの驚きの能力に迫る」 (2015 年 3 月 22 日開催)

にて、当日ご参加された皆様から頂いたご質問への、
講演者からの回答が揃いましたので、Web ページに掲載しております。

http://www.nins.jp/public_information/QandA/QandA18.php

【ご質問の一例】

ワニの巣から卵を採取する際、ワニから襲われないのですか。
卵の置き方をかえると、卵が死んでしまう理由は何ですか？

<回答>

ミシシッピーワニの場合には襲われることはありませんが、
親が回りにいないことを確認して巣に近づきます。
ニワトリの卵には空気が入っており、さらにカラザと呼ばれる白い繊維が
卵黄の部分にあり、卵を傾けても卵黄の向きが変わりません。
しかし、ワニの卵には空気が入っておらず、カラザもありませんので、
発生中の卵が傾くと、卵黄の重さで胚が死んでしまいます。
ワニの卵を巣から取り出す時には、上になっている部分にマジックなどを
使い、印をつけ、卵が傾かないようにして研究室に持ち帰ります。

(回答者：基礎生物学研究所 井口 泰泉 教授)

他にも多くのご質問と回答を掲載しております。
ぜひ Web ページをご覧ください。

3. 最新の研究成果・ニュース

【国立天文台】

- ◆国立天文台ハワイ観測所スタッフ、太陽系外の「カイパーベルト」を発見
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150601-subaru.html>
- ◆大量のガスを一気に呑みこむ小さな怪物天体
<http://www.nao.ac.jp/news/science/2015/20150603-subaru.html>

【核融合科学研究所】

- ◆2 倍高調波干渉計による電子密度測定
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_255.html
- ◆プラズマの温度と密度の長時間予測が可能に – バタフライ効果に注目した計算機シミュレーション研究 –
http://www.nifs.ac.jp/lhdreport/mailinfo_256.html

【生理学研究所】

- ◆生理学研究所、7 テスラ超高磁場 MRI システムを導入

http://www.nips.ac.jp/release/2015/05/mri_1.html

【分子科学研究所】

◆高効率に電子を受け渡すらせん型有機分子を発見～弱い酸刺激でも反応し、塩基で中和すれば元通り～

https://www.ims.ac.jp/news/2015/05/22_3184.html

◆サイボーグ超分子がときあかす病原物質の起源

https://www.ims.ac.jp/news/2015/05/28_3204.html

4. 編集後記

「第4回自然科学研究機構若手研究者賞記念講演」の開催まであと1週間と少しになりました。今回で第4回目となります本記念講演は、学生、特に高校生の方にも分かりやすい内容となっております。また、研究内容以外にも、研究者の道に入ったきっかけなどもご紹介しますので、研究者を目指す学生の方には、特におすすめです！

今回のポスターには、各講演者の“研究に関連するもの”が使われております。ひと目で分かるものから、「これは一体何だろう？」というものまで様々です。ぜひ詳細は会場にて講演をご覧ください。

講演終了後には、研究者と直接対話できるミート・ザ・レクチャラーズも行います。たくさんのご参加をお待ちしております。

最後までご覧いただき、ありがとうございました。
ご意見等ございましたら、nins-kikakurenkei@nins.jpまでお寄せ下さい。

【自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン】

このメールマガジンでは、シンポジウムの情報に加えて、自然科学研究機構（NINS）やNINSの各研究機関（※）が開催するイベント等の情報、そして最新の研究成果などをお伝えします。

（※NINSは、国立天文台、核融合科学研究所、基礎生物学研究所、生理学研究所、分子科学研究所の5つの研究所から成り立ち、自然科学研究の広い分野をカバーしています。<http://www.nins.jp/>）

発行者：自然科学研究機構 <http://www.nins.jp/>

発行システム：『まぐまぐ！』 <http://www.mag2.com/>

バックナンバー：http://www.nins.jp/public_information/mailmagazine.php

配信の中止・購読・バックナンバーはこちらから：

<http://www.mag2.com/m/0001498331.html>

Copyright(C)2015 NINS All rights reserved.

◎自然科学研究機構シンポジウム・メールマガジン

のバックナンバー・配信停止はこちら

⇒ <http://archive.mag2.com/0001498331/index.html>